



# 森林ボランティア 「オホーツクの会」だより No. 8

## 森林散策会を実施しました!!



当会主催の森林散策会を、平成21年8月22日(土)に、会員17名及び一般応募者13名の計30名が参加して実施しました。

今回の森林散策のテーマは「古の森～海への水旅と巨木に会いに行こう!!」です。北海道森林管理局常呂川森林環境保全ふれあいセンターの支援の下、北見市と網走市に跨る国有林オホーツクの森の展望台から、古の森、卯原内ダ

ムを經由して能取湖畔の美岬にあるヤチダモの巨木まで、徒歩やバスに乗って回りました。緑のダムとしての森林の役割や働きを、吉田事務局長やふれあいセンターによる講師3名の解説を聞きながら観察しました。散策中には、タモギタケを見つける一場面もあり、参加者はオホーツクの晩夏のひとつ時を有意義に過ごしていました。



### ・・・散策会参加者の感想・・・

当日は、オホーツクブルーの広がる晴天の中、展望台から新しい遊歩道を沢沿いに下りました。そこからバスで卯原内ダムまで移動し、実際にダムを見た時、参加者一同は「おう、すごい」という感嘆お声を上げておりました。東京ドーム3個分の水量とその景観、そして、近隣の農業用水として使われ

ている事を目の前に見た時、感動と森林の持つ大きな力を改めて感じた一瞬でもありました。水源地から沢・支流そしてダムに集められる水の流れと森林との関連が体験できて、今回の企画は本当に素晴らしいと思いました。

参加者は3班に分かれ夫々ガイドが配置され、古の森の木々、草花、自然に関わる貴重なお話は、森林に対して一層親しみを深め、森林との触れ合いを楽しいものにしてくれました。

また、参加者に満足させようとする工夫が随所に見られ、嬉しく思いました。例えばカツラの木の葉を二晩ビニール袋につつんだ蒸散水を実際に貯えた水を見、実際にその水を飲んだ感動は忘れることは出来ません。個人では見ることがなかった美岬の巨木“ヤチダモ”その大きさ・樹齢に驚きましたが、何より、森の持つ空気の美しさ、静けさ、安らぎを体感でき、何ともいえぬ幸せ感を味わいました。

森林との触れ合いを通じて、仲間との輪の広がりを味わえる楽しい一日でした。ありがとうございました。



栄 和子

# お知らせ



## 「オホーツクの森づくり」の参加者募集！ 森林と触れ合いながら、森林づくりしませんか!!



- 10月3日（土）開催の「オホーツクの森づくり」に参加希望の方は、9月28日（月）までに、別紙「オホーツクの森づくり・参加者募集のご案内」を見て申し込んでください。

### ひとくち知識



#### ○ 森の中は涼しいのはなぜ？

森の中は、樹木の日陰や地表などからの水蒸気によって涼しく感じますが、樹木も、根から吸い上げた水を、葉から水蒸気として空気中に放出しています。

私達が暑い日に汗をかくのに似ており、樹木も、蒸散をすることによって、葉が暑くなるのを防いでいます。

（森や林で調べよう：学研より）

#### ○ 世界の水に頼る日本

##### ・ ミネラルウォーター

かつて、日本の水は世界一おいしいと言われていましたが、森林や貯水池までの環境が変わり水道水は飲み水としてまずいとして、水を買う人が多くなってきました。

（約10ℓ／一人当たりの年間消費量） 輸入元：フランス、アメリカ他

また、輸入された野菜、果物や穀物はこれらを育てるために使われた水など目に見えない水も多く輸入されています。（日本の食糧自給率 40%）

（水の総合学習 七尾 純より）



### お問い合わせ

#### 年会費 納入のお願い

一家族1,000円です。  
未納の会員の方は、  
宜しくお願ひします。

北海道森林管理局  
常呂川森林環境保全ふれあいセンター内

#### 森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

〒090-0035 北海道北見市北斗町3丁目11-3

TEL 0157-23-2960

050-3160-6321

FAX 0157-23-2472

平日8:30~12:00 13:00~17:15